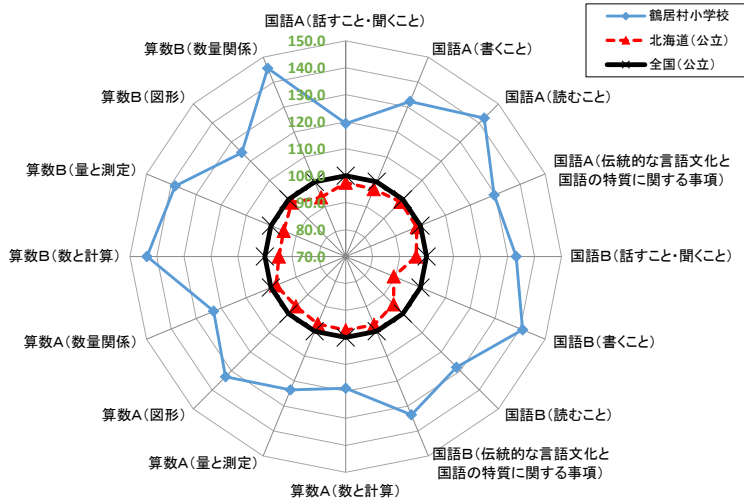


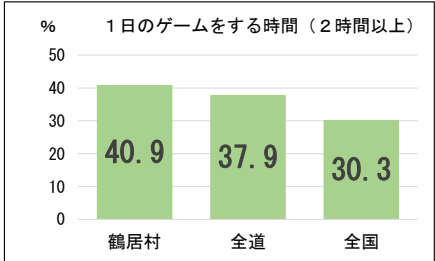
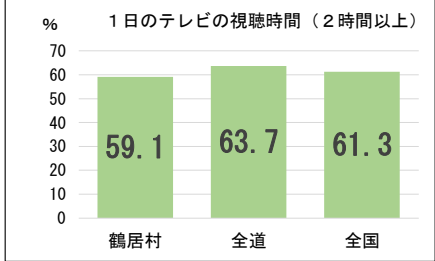
■ 鶴居村内小学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、児童数:22名)

【教科全体の状況】

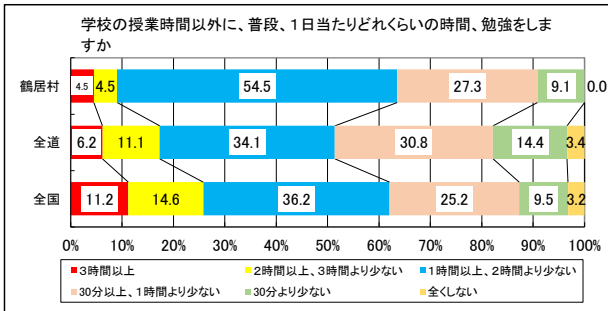
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



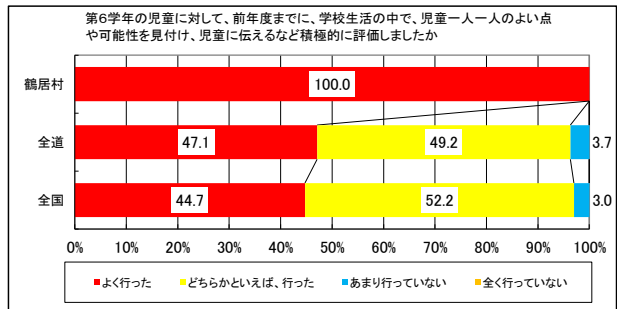
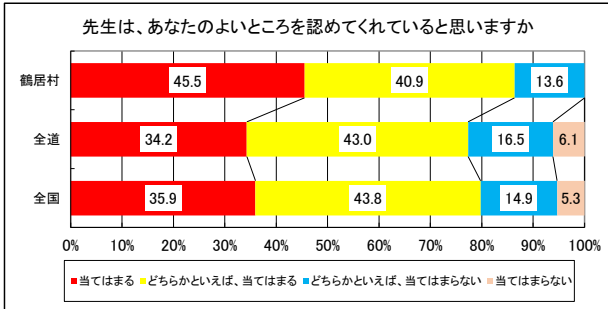
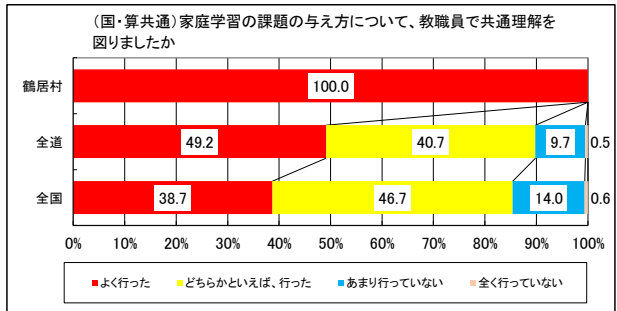
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 全ての教科において全国平均正答率を上回っている。	○ 家庭学習のしおり等を活用した指導や宿題を与えることで、家庭での学習習慣は定着傾向にある。しかし、時間が少ないことから生活リズムの改善を家庭と連携して図り、2時間以上の学習を主体的に進められるよう指導の徹底を図る。
児童質問紙	○ テレビを見たり、ゲームをしたりする時間が、長い傾向にある。 ○ 家庭学習の時間が少ない傾向にある。 ○ 自尊心が高い傾向にある。	○ 家庭学習の時間が少ないが、授業と関連付けた家庭学習を確実に行うことで学力の定着を図っている。
学校質問紙	○ 家庭学習の課題の与え方について共通理解を図っている。 ○ 児童のよい点や可能性を見付け、児童に伝えるなど積極的な評価を行っている。	○ 今後も、児童が積極的に家庭学習や宿題に取り組む姿勢を評価し励ましていく。

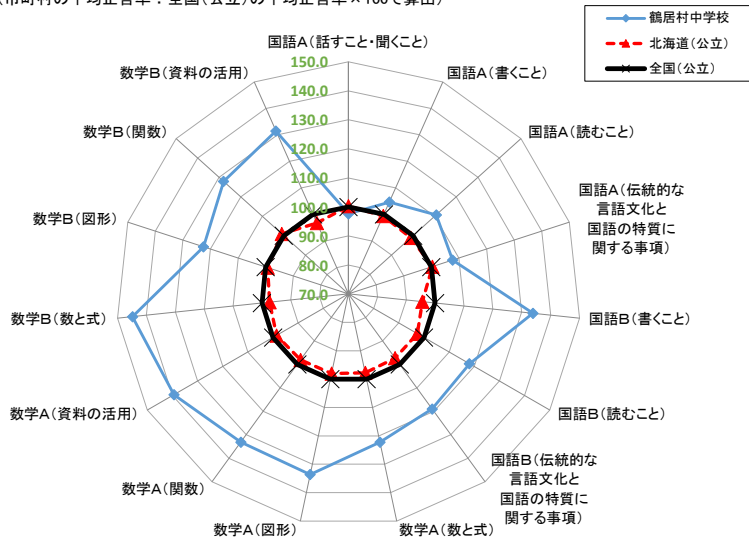
【鶴居村の学力向上策】

- ◎ 教員の資質向上のため、教員研修への参加及び、公開研究会の開催を促進
- ◎ 学習環境づくりを意識し、学習習慣や生活習慣の確立を目指す取組を促進
- ◎ 学力向上のシステムを確立するため、学校に改善策を提示するよう求めることや学校ごとの取組の重点について指導・助言各学校の取組について情報発信と評価

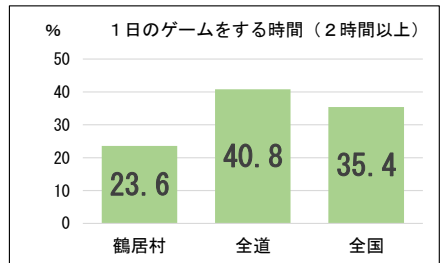
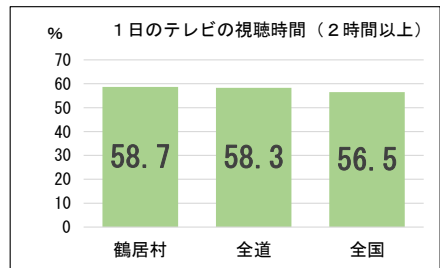
■ 鶴居村内中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:17名)

【教科全体の状況】

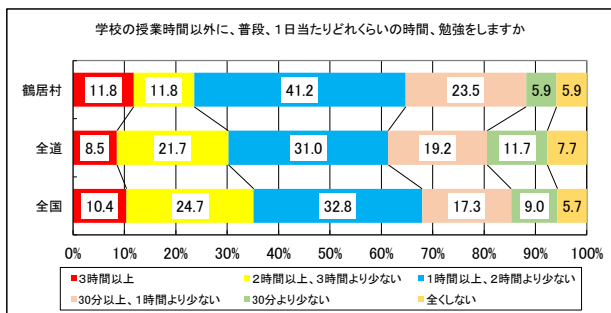
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



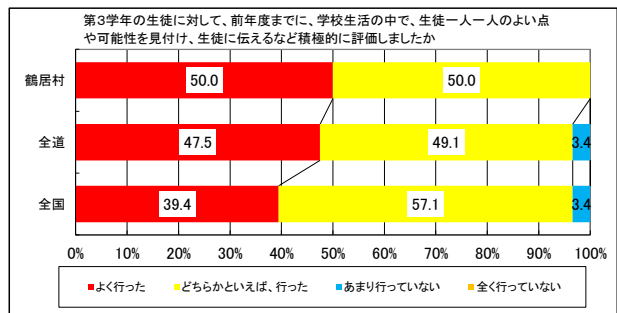
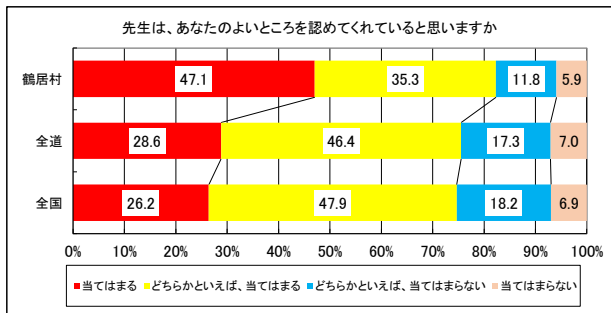
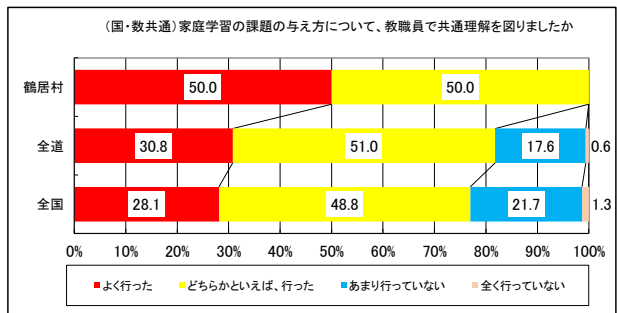
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A「話すこと・聞くこと」領域は全国平均正答率を下回ったが、その他の教科において全国平均正答率を上回っている。	○ 家庭学習のしおり等を使った指導や宿題を与えることで家庭での学習習慣は定着傾向にある。しかし、時間的に少ない傾向があるため、生活リズムの改善を家庭と協力して図り、3時間以上の学習が自分で進められるように指導の徹底を図る。
生徒質問紙	○ テレビを見る時間が長い傾向にある。 ○ 家庭学習の時間が少ない傾向にある。 ○ 自尊心が高い傾向にある。	○ 今後も、生徒が積極的に家庭学習や宿題に取り組む姿勢を評価し励ましていく。
学校質問紙	○ 家庭学習の課題の与え方について共通理解を図っている。 ○ 生徒のよい点や可能性を見付け、生徒に伝えるなど積極的な評価を行っている。	

【鶴居村の学力向上策】

- ◎ 教員の資質向上のため、教員研修への参加及び、公開研究会の開催を促進
- ◎ 学習環境づくりを意識し、学習習慣や生活習慣の確立を目指す取組を促進
- ◎ 学力向上のシステムを確立するため、学校に改善策を提示するよう求めることや学校ごとの取組の重点について指導・助言各学校の取組について情報発信と評価